

芸術総監督・宮城聰が選ぶ「次世代の演劇人」・石神夏希がSPAC初演出！  
「自然と共生する舞台芸術 — 世界の未来に向けて」

## 『弱法師』（よろぼし）

日時 2022年9月17日（土）～19日（月・祝）15:30開演/15:10開場（上演時間：75分）

会場 静岡県舞台芸術公園 稽古場棟「BOXシアター」

都市やコミュニティをフィールドに活動する劇作家・石神夏希が、静岡で「劇場作品」に向き合う。  
三島由紀夫による傑作戯曲『弱法師』（よろぼし）を、自然豊かな「舞台芸術公園」で上演。

2022年9月17-19日、SPAC-静岡県舞台芸術センターは、劇作家・石神夏希（2020年より静岡市在住）を演出に迎え、三島由紀夫による傑作戯曲『弱法師』（よろぼし）を、日本平の舞台芸術公園にて上演いたします。石神は、1999年より「ペピン結構設計」を中心に活動し、国内外で都市やコミュニティのオルタナティブな“ふるまい”を上演する演劇やアートプロジェクトを手がけてきました。本作は、SPAC芸術総監督・宮城聰により「次世代の演劇人」として選ばれた石神が、10年ぶりに対峙する「劇場作品」となります。

上演作品は、三島由紀夫が能の詞章を近代劇に翻案した「近代能楽集」の一編、『弱法師』（1960年発表）。戦災で親とはぐれ失明した美しい青年が、脳裏に焼き付く「この世のおわりの風景」に苦しみ生きる姿に、石神は「居場所のない」現代の若者たちを重ねます。また短くも鮮烈な戯曲に“ある仕掛け”を加え、その「絶望」の先の救いを描こうとしています。

出演俳優は6名、SPAC俳優4名にオーディションで選ばれた俳優2名を加え、俳優・スタッフ陣との「対話」の中から生み出される濃密な劇体験に、どうぞご期待ください。

<あらすじ> 家庭裁判所の一室。15年前の戦災により親とはぐれ失明した美しい青年・俊徳（としのり）の親権を巡り、二組の夫婦の調停が行われる。生みの親と育ての親とが言い争う中、俊徳は“狂人”のように振る舞い、育ての親を奴隷のように、そして生みの親をも嘲り蔑むのだった。見かねた調停委員の級子（しなこ）は、俊徳と二人きりで話すことに。すると俊徳はかつて見た「この世の終わりの景色」を語り出し…。

### ◎「自然と共生する舞台芸術—世界の未来に向けて」(令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト)

地方での創作・発信で演劇界を牽引し続ける4名の演劇人、鈴木忠志（富山県南砺市）、宮城聰（静岡県静岡市）、平田オリザ（兵庫県豊岡市）、中島諒人（鳥取県鳥取市）が、“次世代”の日本の演劇人との作品創造を目的とする「桃太郎の会」を発足し、「自然と共生する舞台芸術—世界の未来に向けて」という共通テーマのもと、選ばれた演出家4名がそれぞれ新作を発表します。本作は、9月9日・10日に富山県・利賀村で上演された後、静岡での単独公演を迎えます。

### 『弱法師』

演出：石神夏希 作：三島由紀夫（『近代能楽集』より）

出演：大内米治、大道無門優也、中西星羅、布施安寿香、八木光太郎、山本実幸

●チケット料金 [全席自由/入場整理番号付き]

#### 9/3(土)よりチケット追加販売！

一般：4,200円 / ゆうゆう割引：3,500円(満60歳以上の方)

※その他各種割引あり ※未就学児の入場不可

●お問い合わせ・チケット購入方法

SPACチケットセンター TEL:054-202-3399 (10:00~18:00, 休業日9/12を除く)

ウェブ予約 <https://spac.or.jp/ticket>

主催：公益財団法人利賀文化会議、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

共催：公益財団法人静岡県舞台芸術センター 委託：令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト



## ◎演出家プロフィール

## 石神夏希(いしがみ・なつき)

劇作家。1999年よりペピン結構設計を中心に活動。国内外で都市やコミュニティのオルタナティブなふるまいを上演する演劇やアートプロジェクトを手がける。近年の主な仕事に「東アジア文化都市2019豊島」舞台芸術部門事業ディレクターおよび『Oeshiki Project ツアーパフォーマンス《BEAT》』作演出、2019台北芸術祭ADAM Artist Labゲストキュレーター、静岡市まちは劇場『きょうの演劇』ディレクター(2021年度)他。



## ◎出演者紹介



大内米治

大道無門優也

中西星羅\*

布施安寿香

八木光太郎\*

山本実幸

\*印はオーディションで選ばれた俳優

同日開催 『みつばち共和国』 9/17(土)~19(月・祝) 静岡県舞台芸術公園 屋内ホール「楢円堂」

## 【関連企画等】

みほしるべ連携ミニ展示企画 「三保松原と三島由紀夫」 8/25(木)~9/25(日) 9:00~16:30(無休)

会場:みほしるべ(静岡市三保松原文化創造センター) ※展示は、令和2年度の企画展を再構成したものです。

## JTB/『弱法師』鑑賞と三保松原散策日帰りツアー 9/18(日)開催

『弱法師』の関連企画として、三島由紀夫と静岡市、三保松原の関係を、美術評論家である本阿弥清氏の講話とともに楽しみいただく日帰りツアーです。三島由紀夫の絶筆小説「豊饒の海」の第4巻『天人五衰』は、主人公(安永透)が静岡市(旧由比町)出身で、三保半島も舞台の一つとして描かれています。

09:15 静岡駅南口集合 — 09:30 マルヒデ岩崎製茶 \*1) — 11:00 茄子の花無庵 [ご昼食]

— 12:45 みほしるべにて講話 \*2) / 三保の松原自由散策

— 15:00 舞台芸術公園..... 15:30 BOXシアター『弱法師』公演 — 静岡駅南口解散

\*1) 茶師:岩崎氏によるお茶のお話。お茶の試飲や正しいお茶の淹れ方を学びましょう。

\*2) 「三保の松原と三島由紀夫」展鑑賞と本阿弥清さんの講話

## 《旅行代金》【お一人様】9,600円

○含まれるもの:大型バス代、日程表記載の食事代、『弱法師』チケット代、体験代 ○含まれないもの:集合及び解散場所から自宅までの交通費

《募集人数》最小催行8名(募集定員8名) 《食事条件》昼食:1回

《添乗員》全行程1名同行 《ツアー実施》株式会社JTB静岡支店

申込締切り 9月9日(金) \*受付は終了いたしました。